

創業支援施策の充実に向けた検討について

1. 目的

創業機運の醸成を図り、創業初期の支援から創業後の事業継続や事業拡大など、段階に応じた支援を行うことにより市内での創業を促進し、雇用創出や地域経済の活性化につなげる。

2. 現状

- ・商工会をはじめとする関係機関と連携し、相談支援や各種支援制度の案内を実施
- ・創業機運の醸成を目的として 11 月に創業サロンを開催予定
- ・特定創業支援等事業
- ・創業支援補助金：対象経費の 1/2(上限 20 万円)を実施
- ・新事業活動応援補助金：対象経費の 2/3(上限 50 万円)を実施

3. 課題と今後の方向性案

	①創業機運の醸成	②創業支援制度の充実	③創業後の成長支援
課 題	・創業に関する情報発信や交流機会が限定的 ・創業希望者が相談・交流する機会が少ない	・補助金は申請期間や交付決定後の着手など利用条件に制約があり活用対象が限定的 ・雇用創出や販路拡大など地域経済への波及効果を促す仕組みが十分でない	・創業後の事業者を経営革新や販路拡大につなげる取組が十分でない ・事業成長に向けた継続的なフォローアップが必要
今 後 の 方 向 性 案	■創業サロンの継続 例① 開催内容の見直し 例② 業種別、テーマ別の実施 ■創業に関する情報発信 例① HP に創業希望者向けの情報を掲載	■創業支援補助金の見直し 例① 対象要件の緩和 支援金 一律 10 万円支給 例② 加算制度の導入 雇用加算 1 人 3 万円 上限 15 万円 販促加算 広告宣伝費など 上限 5 万円	■関係機関との連携強化 例① 国・県・商工会等と連携した支援制度の情報提供 ■既存支援制度の活用促進 例① 「ふくつペイ」による消費喚起 例② 新事業活動応援補助金の継続